

みんなで考える → みんなのものになる

# 今年度も計画づくりが始まっています!!

問 企画政策課 ☎56-0600

本市では、市民一人ひとりに役割と居場所があることで、生きがいづくり、幸せが実感できるまちづくりに取り組んでいます。各種計画についても市民主体の計画づくりを進めていきます。

※計画毎で開始する時期が異なります。計画の詳細等は4月号広報P.12または各課へ問い合わせください。

※「市民主体の計画づくり」とは、みなさんの生活に関係する各種計画を策定する過程を知ってもらい、多くの人が参加し、意見を出し合って納得できる計画を市民のみなさんと一緒に作ることです。

## 地域協働計画 問 たつせがある課 ☎56-0602

地域における担い手づくりの推進等を目的とした第2次地域協働計画策定のため、市民同士で協働に必要な「コンセプト」「人物像」「場」「情報」について話し合いを行っています。

4回行ったワークショップでは、さまざまな年代の人が参加し、長久手の「協働」について話し合いました。

### 第5回ワークショップ

第5回は協働に必要な「人」について考えます。

時 9月18日(日) 13:30~

場 まちづくりセンター2階 集会室1 対 20人

申込はコチラ



## 地域福祉計画・地域福祉活動計画 問 地域共生推進課 ☎56-0551

(地域自殺対策計画、重層的支援体制整備事業実施計画、権利擁護支援計画)

6月19日(日)にまごって長久手フェスタを開催しました。

今後は、身近な地域でのワークショップと、市全体でのワークショップの2種類を開催します。また、今年度の取り組みの集大成として、2月頃に第2回まごって長久手フェスタの開催を予定しています。

※計画策定については関係機関と連携しながら福祉課で進めています。



## 子ども読書活動推進計画 問 中央図書館 ☎63-8006

### 第1回ワークショップ テーマ：「子どもと読書」家庭や地域でできること

「子どもの周りの年長者ができること」や「本との出会いが楽しくなるような工夫」について市民と一緒に考えました。参加者からは「学生や地域の人等を巻き込んで本の楽しさを伝えることが大切」等、読書を親しんでもらうための意見や提案がありました。

### 第2回ワークショップ テーマ：子どもに読書の楽しさを伝えるためには

1回目よりも多くの人に参加し、合計3グループで意見を出し合いました。子どもにとって、身近に本がある環境や家族でゆっくり本を読む時間が大切であるため、本のコミュニティとなっている図書館は重要な子育て支援の場となっていることが分かりました。



問 問い合わせ先 時と場合とところ 対 対象 内 容 費用記載がないものは無料 申込み方法記載がないものは申込不要 他 他 他 ス スマイルポイント対象事業 申込や縦覧等の窓口・電話受付は、原則開庁時間に限りません。予予約が必要なもの 持ち物